



2020年7月15日

各 位

会 社 名 株式会社テーオーホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 小笠原 康正
 (JASDAQコード・9812)

問合せ先

役職・氏名 常務執行役員 小 山 直 樹
 TEL 0138-45-3911

売上原価（棚卸資産評価損）及び特別損失（減損損失）の計上
 並びに業績予想値と実績値の差に関するお知らせ

当社は、2020年5月期におきまして、棚卸資産評価損及び減損損失を計上することになりましたのでお知らせするとともに、2020年4月10日に公表しました業績予想値の実績値の差異を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 売上原価（棚卸資産評価損）の計上について

当社が販売目的として保有している棚卸資産について再評価した結果、棚卸資産評価損210百万円を売上原価に計上いたしました。

2. 特別損失（減損損失）の計上について

当社の保有する固定資産及び事業用資産について、減損の兆候が見られたため「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき再評価した結果、減損損失1,134百万円を特別損失に計上いたしました。

3. 業績予想値と実数値の差異について

2020年5月期通期連結業績予想数値の修正（2019年6月1日～2020年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A）	百万円 37,000	百万円 5	百万円 △275	百万円 △300	円 銭 △46.81
今回修正（B）	35,634	△330	△508	△1,728	△269.65
増減額（B－A）	△1,365	△335	△233	△1,428	—
増減率（％）	△3.7	—	—	—	—
（参考）前期実績 （2019年5月期）	36,478	△271	△354	△263	△41.10

4. 差異の理由

通期の連結業績につきましては、2020年4月10日に公表しました「営業外費用（持分法による投資損失）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」で業績予想を修正しておりました。

しかしながら、当第4四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染拡大により、当社グループで実施した営業時間の短縮及び臨時休業、また、政府・各自治体からの外出自粛要請の影響などにより、主に流通事業（デパート部門）・自動車事業・スポーツクラブ事業において、売上高が当初の見込みを下回る結果となりました。

利益面につきましては、上記「1. 売上原価（棚卸資産評価損）の計上について」のとおり、住宅事業において販売用不動産の再評価により210百万円の評価損を売上原価に計上したこと、また上記「2. 特別損失（減損損失）の計上について」のとおり、主にスポーツクラブ事業において事業用資産の減損損失671百万円を特別損失に計上したことなどにより、当初の見込みを下回る結果となりました。

以上